



| 太陽光発電システム用パワーコンディショナー側用(分岐接続) | | ガス発電/燃料電池システム用パワーコンディショナー側用(分岐接続) | |
|-------------------------------|---|---|--|
| 極数(P)・素子数(E)・フレーム(AF) | 2P・2E(N(O)端子付)50AF | 3P・3E・30AF | |
| 型式 | BU-52NS | B-33NA | |
| 定格使用電圧Ue(AC) | 100/200V | 100/200V | |
| 定格電流 ご注文品番 | 20A ⑤ | B33NA20 | |
| | 30A ⑥ | B33NA30 | |
| | 40A ⑦ | | |
| | 50A ⑧ | | |
| 標準価格(円) | 11,600 | 9,900 | |
| 外観及び外形寸法(mm) | フラットハンドル  パールテクト専用ブレーカ | フラットハンドル  パールテクト専用ブレーカ | |
| 定格遮断容量 kA | 100V AC 100/200V 200V | 2.5 | |
| 端子仕様 | 電源側 プラグイン端子 負荷側 圧着端子方式(圧着端子付属) | プラグイン端子 速結端子 | |
| 接続可能最大電線(mm ²) | 14 | 単線φ1.6・φ2.0・φ2.6(より線の場合は棒圧着端子使用) | |
| ハンドルロックキャップ式 LC | - | - | |
| 逆接続(系統連系用) | 可能(注1) | 可能(注1) | |
| 適合JIS規格 | JIS C 8211 Ann2 | JIS C 8211 Ann2 | |
| 過電流引外し方式 | 熱動 | 熱動電磁 | |
| 質量(kg) | 0.18 | 0.13 | |
| 過電圧表示 | 有(手動復帰) | - | |
| 特性、寸法図記載ページ | A-56 | A-55 | |

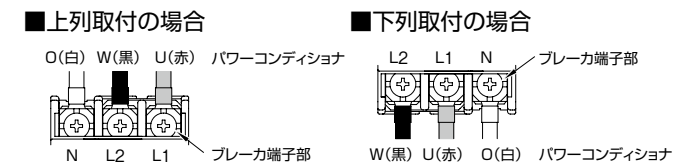
- 100/200Vは単相3線式を表します。
- 同梱部品は「同梱部品」の項を参照。C-28ページ
- 単3中性線欠相保護機能

| | | |
|---------------------|-----------|--------|
| JIS C 8211 附属書XB | 定格動作過電圧 | 135V |
| | 定格不動作過電圧 | 120V以上 |
| | 定格過電圧動作時間 | 1秒以内 |

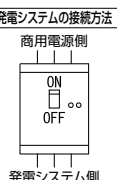
- BU-52NSについて
- 負荷側の絶縁測定は、遮断器を切「O」にして、N端子から電線を外して行ってください。
(N相には開閉機構がありません)
L端子は電線を接続した状態でも測定可能です。
 - 過電圧で遮断したときおよびテスト動作時には、表示ボタンが飛び出します。遮断器を入「I」にする場合は、再投入後、表示ボタンを押し込んでください。

太陽光発電システム用ブレーカBU-52NSの
パワーコンディショナへの接続について

※上列取付と下列取付で端子配列が異なります。ご注意ください。

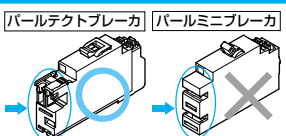


(注1)内線規程JEAC8001資料3-5-8の「逆接続可能型」です。太陽光発電システム用など系統連系用途の場合は、電源側(図の上側)に商用電源側を、負荷側(図の下側)に発電システム側を接続してください。用途にかかわらず、負荷側(図の下側)に商用電源側を接続しないでください。



分岐ブレーカの増設、交換について

分岐ブレーカの増設、交換の際は、パールテクトブレーカをご使用ください。電源側プラグイン端子の形状が異なるため、従来のパールミニブレーカは取り付けできません。



パールミニブレーカとの互換性はありません。

- B-33NAについて
- 本商品は単相3線式ガス発電/燃料電池システム用ブレーカです。電源側には商用電源側を、負荷側に発電システム側を接続してください。その他の用途には使用しないでください。
 - 負荷側速結端子付近に表示してあるN表示および色表示に電線の色を合わせて接続してください。接続電線を間違えると、負荷機器に200Vの電圧がかかり、損傷するおそれがあります。

ガス発電/燃料電池システム用ブレーカB-33NAの
パワーコンディショナへの接続について

※上列取付と下列取付で端子配列が異なります。ご注意ください。(正相の例)

